



7月に入りました。各地では災害級の大雨のところもあり、先日は出雲でも大雨が降りました。皆様方のところは大丈夫でしたでしょうか。先週、水遊びを楽しんだ子ども達は、「早くプール遊びがしたいね」と思い切り水遊びをすることを楽しみにしています。

クラス活動が充実しています

平田の街探検や自然との関わり、興味関心などから、各クラスで楽しい遊びが繰り広げられています。

【年少組】ダンゴムシなど生き物が大好きな年少児。園庭などで見つけたダンゴムシを大切に飼育したり、見たりして、親しみをもっています。ダンゴムシやカタツムリのお面をかぶって、一本橋を渡ったりや雨のフープをくぐったり、自分達で描いたり作ったりした葉っぱや段ボールでかくれんぼや、葉っぱのお布団をかけたりして、なっかつもりの気分を味わっています。カタツムリのように這って動くなど可愛らしさ満点です。

【年中組】カエルランドへ行ったことがきっかけとなり、色々な材料で川を作ったり、笹が川を流れるのが面白くて段ボールで坂を作りラップの芯を笹に見立てて転がしたりして遊んでいます。「トンネルをくぐるようにしたい」「カエルを作って隠れることにしたら？」など、場を共有しながら自分のイメージを湧かせて楽しんでいます。

【年長組】『あお組探検隊』の川探検から『平田船川コース』『水門コース』、消防署への園外保育から『あお組消防署』の遊びが盛り上がっています。転がす面白さから川の角度や分かれ道を一生懸命考えたり、転がすものをいろいろな材料で試したり、段ボールの水門を上げるために紐を棒に巻き付けるアイデアを出し、更にレバーをつけて巻き上げやすく工夫したり、段ボールなどで作った火を消すために水に見立てた玉を飛ばす方法をゴムの動力や棒で押し出したりして飛ばす面白さを感じたり、大きな消防車からホースをつなげて放水のイメージを膨らませたり・・・自分の遊び方を楽しみながら、友達とイメージを共有したり、「それ、いいね」と認めたりしています。自分のやりたいことに夢中で取り組むことで育つものは、とても多いです。



「カタツムリやダンゴムシのお散歩みたい」年少児 「カエルが隠れてるよ、どこかな？」年中児 「よく狙って！消化開始！」年長児

詩「ぞうさん」の贈呈式を行いました。

昨年度の3月に、『まど・みちおのうちゅう』オープニングセレモニーに全園児で出演し、平田本陣記念館で、まど・みちおさんの童謡などを歌いました。28日(金)に、そのお礼として、展示されていた『路上詩人、書家のこーたさん』が描かれた『ぞうさんの詩』をいただきました。全園児が贈呈式に参加し、年長児2人がこーたさんから額縁に入った詩を受け取り、みんなで「ぞうさん」「ふしぎなポケット」を歌いました。詩を見た子ども達は「虹色だ(五線譜が虹色でした)」「素敵だね」と大喜びで、最後はこーたさんと記念写真を撮って終わりました。多くの人の前で歌う体験をした上に、素敵な詩のプレゼントもいただき、地域の方々との素敵な縁をいただきました。詩は、職員・来賓玄関の壁に飾っています。また、ご覧になってください。

また当日は、「日新聞社」「ひらたケーブルテレビ」「山陰中央新報社」「BSSテレビ」の4社の報道機関が取材されました。ひらたケーブルテレビでの放映日時は次のとおりですのでお知らせします。

7月3日(水) 18:00~
(1時間ごと)

※6月29日の山陰中央新報に記事が載りました。



こーたさんから詩をいただきました



こーたさんと一緒に「はい、チーズ！」